

子どもたちは、心身ともに成長期のまっただ中にあり、自分自身と向き合いながら、時に悩み、葛藤し、答えを探しています。私たちが彼らに一方的な期待や価値観を押しつけるのではなく、「あなたならしくあっていい」「そのままで大丈夫だよ」と、肯定的なまなざしで寄り添うことで、子どもたちは安心して自分を表現し、成長させることができるようにになります。その積み重ねの中で、自信や自己肯定感が芽吹き、やがて他者ともつながる力へつながっていくのだと思います。

この夏、生徒たちはさまざまな体験をすることでしょう。部活動に励む生徒、自分の進路に向けた勉強を頑張る生徒、家族とゆっくり過ごしたり、地域の活動に参加したりする生徒、それぞれの夏があるでしょう。そのどれもが、学びであり成長の糧となります。どうか、ご家庭や地域でも「育む」視点を大切に、子どもたちの小さな挑戦や変化を温かく見守っていただければと思います。

2学期も、生徒たち一人ひとりが「自分らしく」輝けるよう、学校全体で支えてまいります。今後とも御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

さて、本校のPTA新聞「つちばしの風」でも述べたことですが、夏休み前のこの場をお借りして、改めて皆さまと共に共有したい思いがありまます。それは、私たち大人は、「子どもたちを「育てる」存在であると同時に、「育む」存在でもあるといつことです。

「育てる」とは、ある方向に導いて成長を促すこと。一方で「育む」は、見守りながら寄り添い、成長の芽を温かく支えることを意味します。教育においては、時に厳しく、時に優しく、状況に応じて両方の姿勢が必要です。しかし、現代の子どもたちを取り巻く環境の複雑さを考えば、私たち大人が「育む」姿勢を大切にすることの意義はますます大きくなつていると感じます。

あつという間に梅雨が過ぎ去り、例年以上の暑い毎日が続いています。今年の夏はどうなるのだろ?との思いは、皆さんも同じではないでしょうか。そのような中、無事に一学期の終業式を迎え、生徒とともににお互いの成長を振り返ることができました。

日々の学習や行事を通して、子どもたちの成長を間近で見ることができることは、私たち教職員にとって何よりの喜びですが、これも保護者、地域の皆さんによる本校教育活動への「理解・」協力があつての「」こと改めてお礼申し上げます。

一體の「一體」

校長 柚木 義哉



= 7 月 号 =



同学·共働·琢磨

発 行

令和7年7月18日

日置市立上橋中学校
日置市伊集院町上橋1350

Tel.099-273-9230

責在者
校長 柚木 義哉



ひおき学フィールドワーク：日吉地域へ
「自分でつくるお弁当の日」も合わせて実施

七月十六日(水)に日吉地域のフィールドワークを日置市観光ガイド協会の方々の案内のもと行いました。園林寺跡や大乗寺跡などを廻り、歴史に触れる良い機会になりました。昼食は、学校で栽培した玉ねぎとジャガイモを食材とした手作りのお弁当をみんなで披露し合い、楽しい時間を過ごしました。

午後からは、ひおき地域エネルギー(株)のご指導のもと、再生可能エネルギー等についてグループワークを中心に学習しました。またこの日は、国際交流員のユザイリ先生とアルム先生やH-LTのミー先生も参加して、いっしょに学び合うことができました。

七月一日（水）に日置市内のセイカ食品とユニカラー、かごしま自然養鶏センターで職場見学を実施させていただきました。

参加した1年生たちは熱心にメモを取りながら真剣な表情で臨み、実りの多い学習となりました。これからも歩みを止めず、路学習にも生かしていきます。



いの地通花
日一域学の校
がつの路苗区
続に方にを内
き加々植寄の
まえと樹贈4
すてのしさつ
がいひてせの
どたないて高
うだがるい歯齶
ぞけりあた者
ごたをじだク
自ら感さきラ
愛幸じいまブ
くいらとしへ
だでれ同た今
さする様 年
い もに毎度
署の 年も

		8月・9月の主な行事予定
日	曜	
8/1	金	出校日
8	金	市子ども議会
13	水	学校閉庁日(～15日(金))
16	土	校区夏祭り花火大会(土橋中G)
21	木	出校日
24	日	PTA校区合同愛校作業(7～8時)
・	・	・・・・・・・・・・・・・・
9/1	月	2学期始業式
2	火	実力テスト(～3日、全校生徒)
4	木	第3回PTA評議員会
8	月	いじめを考える週間Ⅱ
26	金	小中合同芸術鑑賞会(神村学園吹奏樂部、土小体育館にて)

*学校閉庁日(8/13~8/15)の緊急連絡先
「日置市教育委員会学校教育課 099-248-9431」

一学期終業式、そして夏休みへ



